

# 決済動向

— 平成10年12月 —

平成11年2月10日  
信用機構室

## 1. 日本銀行における決済関連計数

12月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.1万件（前年比-2.1%）、金額ベースでは164.4兆円（前年比-8.2%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は149.7兆円（前年比-6.8%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は6.6兆円（前年比-26.7%）となった。

12月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで4.7千件（前年比-6.0%）、金額ベースで14.4兆円（前年比-11.4%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで2.7千件（前年比-16.5%）、金額ベースで14.8兆円（前年比-14.1%）となった。

12月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで162.2万件（前年比-0.1%）、金額ベースで7.5兆円（前年比+14.3%）となった。

12月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高7.0兆円（前年比-17.1%）、支払高13.1兆円（前年比-13.1%）となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、12月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは36.7万枚

（前年比-18.0%）、金額ベースでは3.4兆円（前年比-23.1%）となった。

12月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは527.6万件（前年比-0.3%）、金額ベースでは9.4兆円（前年比-12.0%）となった。

12月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは3.6万件（前年比-6.8%）、金額ベースでは33.8兆円（前年比-25.2%）となった。

## 3. その他

12月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は6.5万契約（前年比-49.6%）、月末の建玉数量は101.4万契約（前年比-34.7%）となった。

12月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は、285.8万件（前年比+10.1%）となった。